

ゆうすい 第17号



舞鶴公園にて

社会福祉法人 遊佐厚生会

◆ 特別養護老人ホーム ゆうすい

TEL 0234-71-2133 FAX 0234-71-2134

◆ 遊佐町老人デイサービスセンター あいあい

TEL 0234-71-2144 FAX 0234-71-2145

◆ ケアプランセンター ゆうすい

TEL 0234-71-2155 FAX 0234-71-2156

◆ 遊佐町地域包括支援センター ゆうすい

TEL 0234-71-2130 FAX 0234-71-2156



ゆうすい この一年



デイサービスセンター あいあい



楽しいレクリエーション



なかよし喫茶 樹の下



ひなまつり行事



ふりかえると

村 上 智恵子

平成十二年一月に「あいあい」の体験利用から始まり、十年の歳月を迎えました。これも「あいあい職員」皆様の心温かい介護のたまものと深く感謝しています。

ふりかえると、初めて「あいあい」を利用するにいたって、どんな所でどんな事をするんだろうと不安でいっぱいでした。「あい」に到着し中に入ると新しい施設の設備に驚き「あいあい職員」の親切な対応で迎えられ不安も和らいでいきました。

何回自分の利用の時に、楽しみの一つであるお風呂に旧八幡町でバラ栽培をしている農家の方より頂いたバラが浴槽いっぱいに浮かんでいたことがあります、びっくりするやら気持ちいいやら、格別なお風呂だったことも忘れられない思い出のひとつです。

又、ゆうすいにバッヂワークサークルがあることを知り、足腰は悪いが手は悪くないし自分もやつて見たいと思い、ケアマネージャーに相談したところ早速声が掛かり「ゆうすい」にも仲間・顔馴染みもできて一緒にパッチワークを楽しみながら作品を作りました。その作品が町の公民館での展示会のおりに数点出す機会があり、大勢の方より反響を頂きました。

これからも生きて行くには、介護のお世話抜きでは考えられません。今後も「あいあい」の楽しい四季折々の企画をとても楽しみにしています。

かりかえると、あ～私は幸せ、今も幸せです。今後も宜しくお願ひします。

テレビを頂きました

日本財団より
リフト付き新車頂きました。



あいあいの送迎車として
活躍します!!



H20.12.2 贈呈式

山形県グラウンドゴルフ協会より最新の46インチプラズマテレビを頂きました。グラウンドゴルフ大会でホールインワンを出した選手が一回につき100円以上寄付し、そのお金から寄贈されたものです。

食堂で相撲観戦をしていると画面が大きく、大変きれいです。迫力があります。その中で相撲を取っている気持ちになりました。



▲上大内老友会での講座風景

遊佐町地域包括支援センター

『認知症サポーター
養成講座』を開催!!

認知症高齢者は全国的にも多く、遊佐町にもかなりの人数の方がいらっしゃいます。そこで、当センターでは平成二十年度より遊佐町から事業委託を受け、出張講座として開催しています。

講座内容

※町内の一人暮らしや高齢世帯の方を隣近所の方で見守り、支援していくために、認知症についての理解を広める活動です。※受講者が認知症にならないようはどう予防したら良いかと言つた講座内容の希望もあり、対応しています。

おかげさまで老友会や婦人会の方々より申込が殺到しています!!今年度は講座を11回開催し、300名以上の方が受講されました。「認知症は、こんなにも感心があるテーマなのだなあ。」と改めて感じています。

ケアプランセンター ゆうすい

ケアマネージャー
からのエール

昔から「風邪は万病のもと」と言われております。言葉の意味合いとしては、風邪を甘く見てはいけない事を先人達は伝えたかったのではないかでしょうか?

さて、これを介護保険風にアレンジしてみると

「風邪は万病のもと」

「転倒は寝起きのものと」

「貯めていいのはお金だけ、
気持は貯めないように…」

利用者の方、介護者の方、皆様が心も体も健やかに毎日が過ごせますようにとただただ願う介護支援専門員でした。

さあ、先人達はこれを見てどう思うのやら…!?



あの!! 林家ホク扇が東町
「新春初笑ショー」
介護の癡
ふつ飛ん



介護の疲れも
ふつ飛んだ!!

平成21年1月23日遊佐厚生会は、遊佐町社会福祉協議会と共に、遊佐町総合交流促進施設株式会社の後援を頂き鳥海温泉遊楽里において、テレビ「笑点」でおなじみの林家木久扇師匠を招いての「新春初笑いショー」を開催しました。

これは日頃のボランティア等でご協力頂いている皆さんへの感謝と、在宅で介護にあたっている皆さんの慰労を目的としたものです。

会場では250人を越える皆さんのが笑いの渦に包まれ、日頃の憂さを晴らしていました。帰りには「木久藏ラーメン」を抱え帰りましたが、お味はいかがでしたか？

ゆうすいが専門誌に登場

介護専門職の総合情報誌『おはよう21』…その2009年2月号にゆうすいが初デビューしました。掲載された「おはようウォッチング」というコーナーは、毎号全国各地の高齢者施設・法人の取り組みを紹介する巻頭のカラーページ。全国の名だたる施設が毎回登場しているコーナーに「なぜゆうすいが?」というその訳は、2009年8月までスーパーバイズ研修でお世話になった坂本宗久先生の計らいによるものだったのです。施設として初めての取材に要領を得ず十分に伝えることができなかつた反省もありますが、校正から外れていた表紙に「山形県飽和郡…」と紹介されていたことも含め、一つの記念になったのではないでしょうか。



ありがとう（敬称略）

・ 遊佐保育園
・ 蕨岡地区婦人会
・ 西遊佐地区婦人会
・ 遊佐地区婦人会
・ 吹浦地区婦人会
・ 高瀬地区婦人会
・ 稲川地区婦人会
・ 遊佐演歌同好会
・ 遊佐太極拳愛好会
・ 吹浦スポーツ民踊会
・ 本楯民謡紅木の会
・ 庄内芸能ボランティア
・ 山形県地域指導員会
・ 遊佐高校総合文化部
・ 遊佐町よさこいソ
・ (株)弦巻ハワイアンバ
・ 北部地区理容組合
・ 八日町御頭舞
・ 十日町御頭舞
・ 蕨岡小学校1、2年生
・ 吹浦小学校5年生
・ 稲川小学校5年生
・ 稲川小学校4年生
・ 琴遊会
・ ほほえみ会
・ さざなみ会
・ ほほえみ会
・ 奥山輪会
・ 藤井玉会
・ 原門会
・ 垣祐恵会
・ 未秀和の会
・ 佳等樹美京一雄会
・ 安石堀營土藤会

● 遊佐地区婦人会 (株)弦 卷 ● (有)メイクアップ 阿蘇食品(株) ● 高崎和孝 ● 山崎昌子 ● 高橋登喜夫 ● 大井喜夫 ● 石山良治 ● 遊佐中学校生徒会 ● 遊佐町ボランティアサークル協議会 ● 山形県グラウンドゴルフ協会 ● 高瀬地区婦人会 ● 稲川地区婦人会 ● 長堀みどり ● 佐藤祐穂 ● 佐藤一郎 ● 奥山門良 ● 高橋四郎 ● 高橋一子 ● 村上京一 ● 村上京一

金品等寄贈

・・・・・
石前富菅七小岡岡鈴渋
黒川樺原条林田田木谷
早登浩正清信智ゆ浩
子勝光一明詠ご安縫久
他4名

ゆうすい